

令和 8 年 9 月定例会

議 案 説 明 資 料 予算に関する説明書

(令和 8 年度 9 月補正予算等関係)

農 林 水 産 部

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

令和 8 年 9 月定例会議案説明資料目次

農 林 水 産 部

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件 名	課 名 等	頁
第 1 号	令和 8 年度鳥取県一般会計補正予算（第 2 号）		
	1 補正予算説明資料	(総 括 表)	3
		生 産 振 興 課	4
		鳥 獣 対 策 課	7
		畜 産 振 興 課	8
		森 林 づ く り 推 進 課	10
		水 産 振 興 課	11
	2 歳入歳出事項別明細書		12
	3 節の明細		16
	4 繰越明許費に関する調書	農 地 ・ 水 保 全 課 畜 産 振 興 課 県産材・林産振興課	17

【予算関係以外】

(報告)

報告番号	件 名	課 名 等	頁
第 3 号	議会の委任による専決処分の報告について (1)損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について（令和 8 年 7 月 1 5 日専決）	家 畜 防 疫 課	19

議 案 説 明 資 料 総 括 表

農林水産部(単位:千円)

課 名	補正前の額	補正額	計	財 源 内 訳				備 考
				国庫	起債	その他	一般財源	
生 産 振 興 課	1,790,427	11,500	1,801,927	5,000			6,500	
鳥 獣 対 策 課	576,441	5,054	581,495	2,074			2,980	
畜 産 振 興 課	1,931,519	24,000	1,955,519		18,000		6,000	
森 林 づ くり 推 進 課	1,863,177	42,000	1,905,177				42,000	
水 産 振 興 課	1,465,622	20,000	1,485,622	20,000				
合 計	27,098,135	102,554	27,200,689	27,074	(12,600) 18,000		57,480	県費負担額 70,080
説明【主な事業】								
区 分	予算額	内 容						
一 般 事 業	102,554	(新)農産物集出荷コスト低減加速化支援事業 5,000 (新)白ねぎ産地の暑熱緊急対策事業 3,000 (新)ジャンボタニシ緊急防除支援事業 3,500 ツキノワグマ等総合対策推進事業 5,054 (新)第17回全日本ホルスタイン共進会対策事業 3,000 (新)大山まきばみるくの里周辺アクセス向上事業 21,000 森林病虫害等防除事業 42,000 (新)漁業用資材高騰対応緊急支援事業 20,000						

(注)起債欄の()書きは交付税措置額を除いた額である。県費負担額は、起債欄の()書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

令和8年度一般会計補正予算説明資料

6 款 農林水産業費

1 項 農業費

生産振興課（内線：7 4 1 7）

6 目 農作物対策費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 農産物集出荷コスト低減加速化支援事業	0	5,000	5,000	5,000				
トータルコスト	補正前：0千円（0.0人）、補正：5,803千円（0.1人）、計：5,803千円（0.1人）							

1 事業の目的、概要

目的：昨今の資材価格高騰に対応するため、農産物の集出荷コストの低減を進め、農家経営の安定を図る。

概要：農業団体等が行う農作物の集出荷コスト低減につながる集出荷方法の見直しによる出荷資材の変更（省資源化等）などの試験的な取組等を支援する。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
出荷コスト低減のための試験的な取組支援	出荷コスト低減のための試験的な取組（試験輸送費、農産物補償等）を支援する。 事業実施主体：農業団体、生産者団体、農業法人 補助率：県1/2	4,500
出荷資材変更検討のための支援	出荷規格、出荷資材、流通方法の変更や市場集約等の検討のための市場や販売先又は生産者・生産部等による検討会の開催等の取組を支援する。 事業実施主体：農業団体、生産者団体、農業法人 補助率：県1/2	500

令和8年度一般会計補正予算説明資料

6 款 農林水産業費

1 項 農業費

生産振興課（内線：7 4 1 7）

6 目 農作物対策費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 白ねぎ産地の暑熱緊急対策事業	0	3,000	3,000				3,000	
トータルコスト	補正前：0千円（0.0人）、補正：3,803千円（0.1人）、計：3,803千円（0.1人）							

1 事業の目的、概要

目的：近年の猛暑により、年々白ねぎの夏期栽培が難しくなり、年によっては収量・品質が低下することもあるため、暑熱（夏越し）対策を進め、農家の経営安定を図る。

概要：今後も猛暑等の異常気象が予想されることから、白ねぎ生産者が安心して営農に取り組めるよう、これまで実施している暑熱対策を継続するとともに、来年度に向け年度内に実施すべき事項について緊急的に取り組む。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
白ねぎ産地維持発展戦略会議の開催等支援	白ねぎの暑熱対策及び他品目との組み合わせによる産地形成、農地の利用等についての検討を行う戦略会議の開催等の経費を支援する。 事業実施主体：JA、生産者等で構成される組織 補助率：県1/2	500
平場での生産安定技術の確立	平場での夏越し技術の確立に向けた暑さに強い品種試験、猛暑に対応した栽培期間短縮作型試験の実施に要する経費 事業実施主体：県	500
中山間地での白ねぎ栽培促進支援	周年出荷維持に向けた比較的冷涼な中山間地での栽培を促進するため、新たに白ねぎ栽培を始める農家や規模拡大を行う農家を対象に必要な機械（管理機、出荷調製機械等）導入を支援する。 事業実施主体：生産組織、農業法人、農業者等 補助率：国1/3程度、県2/9程度、市町村1/9程度 ただし、（国）産地生産基盤パワーアップ事業対象外の場合は県1/3、市町村1/6	2,000

令和8年度一般会計補正予算説明資料

6 款 農林水産業費

1 項 農業費

生産振興課（内線：7 4 1 5）

7 目 肥料植物防疫費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) ジャンボタニシ緊急防除支援事業	0	3,500	3,500				3,500	
トータルコスト	補正前：0千円（0.0人）、補正：4,303千円（0.1人）、計：4,303千円（0.1人）							

1 事業の目的、概要

目的：近年、県中部で生息面積が拡大しているジャンボタニシ（正式名称：スクミリンゴガイ）の広域的な防除対策を推進する。

概要：市町村を通じ、農業者が行う緊急防除（秋耕耘）に係る経費の支援を行うとともに、ポスターやCM等を活用して対策の注意喚起を広く行う。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
緊急防除支援	ジャンボタニシ対策のために実施する秋耕耘に要する経費への支援を行う。 事業実施主体：市町村 補助単価：直営300円/10a、委託2,000円/10a (実施に要する経費の1/3以内)	2,850
注意喚起	生産者向けのポスター、CM等による注意喚起を行う。 事業実施主体：県	650

3 その他（改善点等）

令和3、4年度に倉吉市、北栄町、湯梨浜町で防除体系の実証試験を行い、その結果を基に防除マニュアルを作成し、対策等の指導、周知を図っている。近年、被害は軽減傾向にあるが、生息地域が広がりつつあることから広域的な対策が必要となっている。

令和8年度一般会計補正予算説明資料

6 款 農林水産業費

1 項 農業費

6 目 農作物対策費

鳥獣対策課（内線：7500）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ツキノワグマ等総合対策推進事業	54,925	5,054	59,979	2,074			2,980	
トータルコスト	補正前：130,456千円（11.0人）、補正：5,857千円（0.1人）、計：136,313千円（11.1人）							

1 事業の目的、概要

目的：人との軋轢が問題となっているツキノワグマについて、特定鳥獣管理計画や指針に基づき科学的データを踏まえた適正な個体数管理を行うとともに、クマの出没に強い地域づくりを推進する。

概要：誘引物除去や見回り・追い払いなどの住民の安全・安心を確保するための活動を強化するとともに、緊急銃猟に必要な備品の整備などを行う市町村の取組を支援する。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
クマ対策室による市町村等への現地指導・助言、対応の強化	クマの出没に強い地域づくりを進めるため、出没市町村・地域に対し、クマ対策室による人身事故防止対策のための現地指導・助言、対応を強化する。 ・電気柵の購入（貸出制度の創設） ・無人航空機（ドローン）操縦士の育成	2,502
住民の安全・安心を確保するための活動支援	住民の安全・安心を確保するための活動を支援する。 〔事業主体〕市町村 〔補助率〕国1/2、県1/4、市町村1/4等 〔補助対象〕緊急銃猟の実施に要する経費（訓練講習開催、クマ撃退スプレー等の資機材整備、捕獲者報酬、保険料等）、クマ除け鈴購入費等	668
放任果樹伐採支援	出没防止対策として、クマを誘引するおそれがある放任果樹を伐採する市町村を支援する。 〔事業主体〕市町村 〔補助率〕国2/3、県1/6、市町村1/6 〔補助対象〕放任果樹伐採	1,884

3 その他（改善点等）

- ・東中国地域個体群の推定生息個体数の把握、県内での目撃情報の収集・公表、堅果類豊凶調査、ラジオテレメトリー追跡調査などを実施するとともに、AIや赤外線探知機能等の技術を活用し、人の日常生活圏での監視体制を強化している。
- ・DNA分析やGPS首輪による追跡など新たな科学的アプローチにより、人の生活圏に接近する個体の識別や行動特性の把握を進めているところ。
- ・令和8年度は出没が例年同時期の約2倍と多いことから、電気柵の整備や放任果樹伐採などの環境整備をさらに推進し、出没・人身事故防止対策を強化していく。

令和8年度一般会計補正予算説明資料

6 款 農林水産業費
2 項 畜産業費
2 目 畜産振興費

畜産振興課（内線：7831）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 第17回 全日本ホルス タイン共進会 対策事業	0	3,000	3,000				3,000	
トータルコスト	補正前：0千円（0.0人）、補正：3,803千円（0.1人）、計：3,803千円（0.1人）							

1 事業の目的、概要

目的：鳥取県の乳牛改良を大幅に促進し、本県酪農の更なるイメージアップを図るため、令和12年に開催される第17回全日本ホルスタイン共進会での上位入賞を目指す。

概要：全日本ホルスタイン共進会対策委員会（事務局：大山乳業農業協同組合）に対し、第17回全日本ホルスタイン共進会出品に向けて必要な経費の一部を支援する。

2 主な事業内容

細事業名	内容	予算額
ホルスタイン全共 総合対策事業	第17回全日本ホルスタイン共進会出品に係る経費を支援する。 (1) 優秀な血統の牛導入経費 - 先進地域からのメス牛導入に係る経費 - 優秀な受精卵で生まれた県内のメス牛の導入に係る経費 (2) 出品候補牛作出のための採卵・移植に係る経費 (3) 調教研修費 (4) 運営に係る経費 <実施主体> 第17回全日本ホルスタイン共進会対策委員会（事務局：大山乳業農業協同組合） <補助率> 県1/2、大山乳業農業協同組合1/2	3,000

3 その他（改善点等）

- ・5年に一度開催される全日本ホルスタイン共進会（以下、「ホル全共」という。）は、乳牛の改良水準を競う大会であり、上位入賞すれば鳥取県の改良水準の高さをアピールする絶好の機会となる。
- ・昨年の第16回北海道大会における鳥取県勢の成績は、残念ながら最高位である優等賞は逃したものの、1等賞に1頭、2等賞でも上位の1席に2頭が入賞するなど健闘し、第11回岡山県大会(平成12年)に次ぐ好成績を収めた。
- ・鳥取県内の乳牛は、遺伝改良により生乳生産量は飛躍的に向上しているものの、ホル全共の審査基準となる「ホルスタイン種雌牛審査標準」において、長命で生乳生産を継続できる強健さや、生産効率の良い乳器への改良について、北海道をはじめとする先進地域と比べるとまだ改良の余地がある状況。
- ・令和8年5月に開催した全日本ホルスタイン共進会対策委員会(事務局：大山乳業農業協同組合)において、上位を独占する北海道勢に勝てる出品牛の作出を目指し、初めての取組となる北海道から導入したメス牛を活用して選抜する手法や海外受精卵で生まれたメス牛から出品候補牛を作出するほか、若手酪農家を中心に調教技術を磨き、リードマンの育成強化を図ることなどの方針を決定した。
- ・乳牛の改良や若手酪農家育成の強化を進めることで、酪農家の経営安定化につながる他、全国にアピールすることで、本県酪農のイメージアップと酪農振興に寄与することから、令和12年度に開催されるホル全共に向けて意欲ある若手酪農家の出品を支援し、上位入賞を目指す。

令和8年度一般会計補正予算説明資料

6 款 農林水産業費
2 項 畜産業費
2 目 畜産振興費

畜産振興課（内線：7285）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）大山まきばみるくの里周辺アクセス向上事業	0	21,000	21,000		<12,600> 18,000		3,000	県費負担 15,600
トータルコスト	補正前：0千円（0.0人）、補正：21,803千円（0.1人）、計：21,803千円（0.1人）							

1 事業の目的、概要

目的：大山まきばみるくの里周辺で恒常的に交通渋滞が発生していることから、渋滞解消に向けた取組を推進する。
概要：今年4月にリニューアルした「大山まきばみるくの里」の来客数増に対応するため、交通渋滞の解消に向けた同施設周辺の駐車場を新設し、道路のレーンを整備するとともに、応急的な臨時駐車場の確保や渋滞情報の発信強化を行う。

2 主な事業内容

細事業	内容	予算額
駐車場整備	・施設入口近くの新規駐車場整備の実施設計	11,000
右折レーン設置	・大山寺方面から施設入口近くの駐車場への右折レーン整備	既定予算対応
応急的対策	・臨時駐車場の整備（県道取付及び改良（入口拡幅）等）	10,000
	・注意喚起看板の設置	—
	・ライブカメラやSNSの活用による渋滞情報の発信	—
	・ライブカメラの増設	既定予算対応
合計		21,000

3 その他（改善点等）

- ・大山まきばみるくの里は、4月にリニューアルオープンを行い、前年比56%増の来場者数（4～8月合計）を記録している。
- ・来客者が集中し、大山まきばみるくの里の駐車場へ流入する車両が滞り、県道284号線に車両があふれ渋滞が発生した。
- ・大山まきばみるくの里の来客数増に対応するため、交通渋滞の解消に向けた対策が必要である。

（注）起債欄のく>書きは交付税措置額を除いた額である。
県費負担額は、起債欄のく>書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

令和8年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費

4項 林業費

4目 森林病虫害防除費

森林づくり推進課（内線：7305）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
森林病虫害等防除事業	170,889	42,000	212,889				42,000	
トータルコスト	補正前：201,399千円（3.8人）、補正：44,409千円（0.3人）、計：245,808千円（4.1人）							

1 事業の目的、概要

目的：森林の保全を図り、森林の持つ公益的機能を高度に維持する。

概要：本年度は少雨・高温により令和7年度と同規模程度以上の被害発生が想定されるため、県及び市町村が実施する被害木の伐倒駆除の事業費を増額する。

2 主な事業内容

細事業名	内容	補正前	補正	計
伐倒駆除	松くい虫被害木の伐倒、破碎、薬剤処理等を行う。 ・実施主体：市町村（補助率：県1/2）、県	44,480	42,000	86,480

3 その他（改善点等）

【松くい虫対策】

・被害対策は、予防事業は市町村が中心となり実施し、駆除事業は守るべき松林の区域を県、市町村がそれぞれ指定し実施している。

令和8年度一般会計補正予算説明資料

6 款 農林水産業費

5 項 水産業費

水産振興課（内線：7 3 1 4）

2 目 水産業振興費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 漁業用資材高騰対応緊急支援事業	0	20,000	20,000	20,000				
トータルコスト	補正前：0千円（0人）、補正：20,803千円（0.1人）、計：20,803千円（0.1人）							
1 事業の目的、概要 目的：急激な資材価格高騰による漁業経営の影響を緩和し、市場出荷を促進する。 概要：沿岸漁業者が市場出荷時に使用する漁業出荷用発泡箱に対して支援する。 2 主な事業内容								
細事業名	内 容							予算額
漁業用資材高騰対応緊急支援事業	沿岸漁業者が市場出荷時に使用した漁業出荷用発泡箱の価格上昇分の2/3相当を支援する。 ・補助事業者：県内漁業協同組合 ・補助単価：40円／箱 ・補助対象期間：令和8年6月から令和9年2月まで							20,000

令和8年度 一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(農林水産部)

(単位：千円)

款 項 目 節		6款 農林水産業費								
		補正前	補正額	補正後	1 項 農 業 費					
					補正前	補正額	補正後	6目 農作物対策費		
								補正前	補正額	補正後
1	報 酬	469,660		469,660	227,946		227,946	426		426
2	給 料	2,387,956		2,387,956	1,206,602		1,206,602			
3	職 員 手 当 等	1,455,751		1,455,751	727,089		727,089			
4	共 済 費	923,195		923,195	473,541		473,541			
5	災 害 補 償 費									
6	恩給及び退職年金									
7	報 償 費	50,166		50,166	24,891		24,891	3,248		3,248
8	旅 費	91,094		91,094	46,328		46,328	4,591		4,591
	費 用 弁 償	20,388		20,388	11,146		11,146	62		62
	普 通 旅 費	59,648		59,648	26,627		26,627	3,055		3,055
	特 別 旅 費	11,058		11,058	8,555		8,555	1,474		1,474
9	交 際 費	100		100	100		100			
10	需 用 費	497,696	2,016	499,712	174,288	2,016	176,304	15,810	2,016	17,826
	食 糧 費	2,784		2,784	1,675		1,675	396		396
	そ の 他 需 用 費	494,912	2,016	496,928	172,613	2,016	174,629	15,414	2,016	17,430
11	役 務 費	106,074	486	106,560	46,293	486	46,779	5,791	486	6,277
12	委 託 料	2,485,032	63,650	2,548,682	1,319,975	650	1,320,625	248,393		248,393
13	使用料及び賃借料	151,352		151,352	62,130		62,130	15,264		15,264
14	工 事 請 負 費	5,008,804		5,008,804	329,438		329,438			
15	原 材 料 費	5,641		5,641	3,699		3,699			
16	公 有 財 産購入費	3,000		3,000						
17	備 品 購 入 費	207,123	500	207,623	56,226	500	56,726	13,288	500	13,788
18	負担金、補助及び交付金	10,236,376	35,902	10,272,278	2,121,101	12,902	2,134,003	919,739	10,052	929,791
19	扶 助 費									
20	貸 付 金	287,830		287,830	103,500		103,500			
21	補償、補填及び賠償金	58,881		58,881						
22	償還金、利子及び割引料	184,461		184,461						
23	投資 及び 出資金	10		10	10		10			
24	積 立 金	449,127		449,127						
25	寄 附 金									
26	公 課 費	395		395	235		235			
27	繰 出 金	190,050		190,050						
	予 備 費									
	計	25,249,774	102,554	25,352,328	6,923,392	16,554	6,939,946	1,226,550	13,054	1,239,604
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	7,912,307	27,074	7,939,381	1,176,367	7,074	1,183,441	563,532	7,074	570,606
	地 方 債	2,065,000	18,000	2,083,000	259,000		259,000			
	そ の 他	2,054,821		2,054,821	383,640		383,640	44,527		44,527
	一 般 財 源	13,217,646	57,480	13,275,126	5,104,385	9,480	5,113,865	618,491	5,980	624,471

令和8年度 一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(農林水産部)

(単位：千円)

款 項 目 節									
				2 項 畜産業費					
	7目 肥料植物防疫費						2目 畜産振興費		
	補正前	補正額	補正後				補正前	補正額	補正後
1 報 酬				84,542		84,542			
2 給 料				327,969		327,969			
3 職 員 手 当 等				221,717		221,717			
4 共 済 費				130,888		130,888			
5 災 害 補 償 費									
6 恩給及び退職年金									
7 報 償 費	550		550	6,131		6,131	5,879		5,879
8 旅 費	487		487	11,164		11,164	574		574
費 用 弁 償				2,790		2,790			
普 通 旅 費	479		479	7,562		7,562			
特 別 旅 費	8		8	812		812	574		574
9 交 際 費									
10 需 用 費	3,419		3,419	226,746		226,746	6,625		6,625
食 糧 費				67		67			
そ の 他 需 用 費	3,419		3,419	226,679		226,679	6,625		6,625
11 役 務 費	560		560	15,879		15,879	1,594		1,594
12 委 託 料	31,421	650	32,071	181,008	21,000	202,008	61,934	21,000	82,934
13 使用料及び賃借料	716		716	49,623		49,623	30		30
14 工 事 請 負 費				383,750		383,750	355,428		355,428
15 原 材 料 費				994		994			
16 公 有 財 産 購 入 費									
17 備 品 購 入 費	660		660	121,962		121,962	18,480		18,480
18 負担金、補助及び交付金	3,000	2,850	5,850	337,103	3,000	340,103	305,740	3,000	308,740
19 扶 助 費									
20 貸 付 金									
21 補償、補填及び賠償金				4,831		4,831	4,831		4,831
22 償還金、利子及び割引料									
23 投資 及び 出資金									
24 積 立 金				46,000		46,000	46,000		46,000
25 寄 附 金									
26 公 課 費				134		134			
27 繰 出 金									
予 備 費									
計	40,813	3,500	44,313	2,150,441	24,000	2,174,441	807,115	24,000	831,115
財 国 庫 支 出 金	33,268		33,268	399,242		399,242	314,075		314,075
源 地 方 債				277,000	18,000	295,000	229,000	18,000	247,000
内 そ の 他				316,270		316,270	154,470		154,470
記 一 般 財 源	7,545	3,500	11,045	1,157,929	6,000	1,163,929	109,570	6,000	115,570

令和8年度 一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(農林水産部)

(単位：千円)

款 項 目										
		4 項 林業費						5 項 水産業費		
		補正前	補正額	補正後	4目 森林病虫害防除費			補正前	補正額	補正後
					補正前	補正額	補正後			
1	報 酬	58,308		58,308	99		99	55,804		55,804
2	給 料	400,851		400,851				226,148		226,148
3	職 員 手 当 等	236,780		236,780				132,764		132,764
4	共 済 費	149,215		149,215				83,833		83,833
5	災 害 補 償 費									
6	恩給及び退職年金									
7	報 償 費	4,873		4,873				13,485		13,485
8	旅 費	11,942		11,942	80		80	17,532		17,532
	費 用 弁 償	2,418		2,418	80		80	2,566		2,566
	普 通 旅 費	9,098		9,098				13,897		13,897
	特 別 旅 費	426		426				1,069		1,069
9	交 際 費									
10	需 用 費	25,432		25,432				65,780		65,780
	食 糧 費	761		761				273		273
	そ の 他 需 用 費	24,671		24,671				65,507		65,507
11	役 務 費	17,062		17,062	900		900	18,043		18,043
12	委 託 料	517,538	42,000	559,538	57,180	42,000	99,180	159,457		159,457
13	使用料及び賃借料	13,581		13,581				10,976		10,976
14	工 事 請 負 費	811,142		811,142				1,569,415		1,569,415
15	原 材 料 費	948		948						
16	公 有 財 産 購 入 費									
17	備 品 購 入 費	5,935		5,935				23,000		23,000
18	負担金、補助及び交付金	3,167,964		3,167,964	95,950		95,950	260,352	20,000	280,352
19	扶 助 費									
20	貸 付 金	124,357		124,357				59,973		59,973
21	補償、補填及び賠償金	27,870		27,870	16,680		16,680	500		500
22	償還金、利子及び割引料	184,461		184,461						
23	投資 及び 出資金									
24	積 立 金	402,327		402,327						
25	寄 附 金									
26	公 課 費							26		26
27	繰 出 金	95,559		95,559				94,491		94,491
	予 備 費									
	計	6,256,145	42,000	6,298,145	170,889	42,000	212,889	2,791,579	20,000	2,811,579
財	国 庫 支 出 金	2,057,603		2,057,603	27,600		27,600	220,035	20,000	240,035
源	地 方 債	651,000		651,000				128,000		128,000
内	そ の 他	904,019		904,019				40,832		40,832
訳	一 般 財 源	2,643,523	42,000	2,685,523	143,289	42,000	185,289	2,402,712		2,402,712

令和8年度 一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(農林水産部)

(単位：千円)

款 項 目 節					農林水産部 合計		
		2目 水産業振興費					
		補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1	報 酬	269		269	472,682		472,682
2	給 料				2,387,956		2,387,956
3	職 員 手 当 等				1,456,746		1,456,746
4	共 済 費				923,906		923,906
5	災 害 補 償 費						
6	恩給及び退職年金						
7	報 償 費	1,120		1,120	50,166		50,166
8	旅 費	3,490		3,490	91,166		91,166
	費 用 弁 償	334		334	20,460		20,460
	普 通 旅 費	2,316		2,316	59,648		59,648
	特 別 旅 費	840		840	11,058		11,058
9	交 際 費				100		100
10	需 用 費	3,358		3,358	497,696	2,016	499,712
	食 糧 費	105		105	2,784		2,784
	そ の 他 需 用 費	3,253		3,253	494,912	2,016	496,928
11	役 務 費	3,470		3,470	106,074	486	106,560
12	委 託 料	83,428		83,428	2,564,032	63,650	2,627,682
13	使用料及び賃借料	2,852		2,852	151,352		151,352
14	工 事 請 負 費				5,142,804		5,142,804
15	原 材 料 費				5,641		5,641
16	公 有 財 産購入費				3,000		3,000
17	備 品 購 入 費	2,346		2,346	207,123	500	207,623
18	負担金、補助及び交付金	181,324	20,000	201,324	11,866,937	35,902	11,902,839
19	扶 助 費						
20	貸 付 金				287,830		287,830
21	補償、補填及び賠償金	500		500	58,881		58,881
22	償還金、利子及び割引料				184,461		184,461
23	投資 及び 出資金				10		10
24	積 立 金				449,127		449,127
25	寄 附 金						
26	公 課 費				395		395
27	繰 出 金				190,050		190,050
	予 備 費						
計		282,157	20,000	302,157	27,098,135	102,554	27,200,689
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	25,460	20,000	45,460	9,665,108	27,074	9,692,182
	地 方 債	3,000		3,000	2,113,000	18,000	2,131,000
	そ の 他	640		640	2,054,843		2,054,843
	一 般 財 源	253,057		253,057	13,265,184	57,480	13,322,664

節 の 明 細

項 目		金額(千円)等
6款 農林水産業費		
1項 農業費		
6目 農作物対策費		
負担金、補助 及び交付金	・農産物集出荷コスト低減加速化支援事業費補助金	5,000
	・白ねぎ産地の暑熱緊急対策事業費補助金	2,500
	・鳥取県クマ類総合対策事業補助金	2,552
7目 肥料植物防疫費		
負担金、補助 及び交付金	・ジャンボタニシ緊急防除支援事業費補助金	2,850
2項 畜産業費		
2目 畜産振興費		
負担金、補助 及び交付金	・ホルスタイン全共総合対策事業費補助金	3,000
5項 水産業費		
2目 水産業振興費		
負担金、補助 及び交付金	・漁業用資材高騰対応緊急支援事業費補助金	20,000

繰越明許費に関する調書

追加分

(単位:千円)

款	項	目	事業名	課名	予算額	翌年度 繰越額	左の財源内訳				備考
							国庫補助金	起債	その他	一般財源	
6 農林水産業費	2 畜産業費	2 畜産振興費	大山まきばみるくの里 周辺アクセス向上事業費	畜産振興課	21,000	10,000		9,000		1,000	
6 農林水産業費	3 農地費	2 土地改良費	経営体育成基盤整備事業費	農地・水保全課	259,958	169,000	100,386	50,000	17,914	700	
6 農林水産業費	3 農地費	4 農地防災 事業費	県営地域ため池 総合整備事業費	農地・水保全課	760,700	156,200	85,910	47,000	17,182	6,108	
6 農林水産業費	4 林業費	6 林道費	農山漁村地域整備交付金 林道事業費	県産材・ 林産振興課	223,579	100,000	50,000	38,000	7,500	4,500	
6 農林水産業費	4 林業費	6 林道費	道整備交付金 林道整備事業費	県産材・ 林産振興課	451,300	150,000	93,000	41,000	11,250	4,750	
農林水産部 合計					1,716,537	585,200	329,296	185,000	53,846	17,058	

繰越理由一覧

農林水産部(単位:千円)

事業名	地区名	繰越額	繰越理由
大山まきばみるくの里周辺アクセス向上事業費		10,000	臨時駐車場の整備について、冬季の積雪等を考慮して必要な工期を算出した結果、年度内完了が困難と判明したため。
経営体育成基盤整備事業費	淀江	169,000	ほ場整備工事において、湧水処理等を追加施工したことにより不測の日数を要し、年度内完了が困難となったため。
県営地域ため池総合整備事業費	西谷第2(八頭町)	156,200	入札不調により工事の発注計画の見直しが必要となるとともに、関係機関との調整に時間を要し、年度内完了が困難となったため。
農山漁村地域整備交付金林道事業費	日野町	100,000	入札不調に伴い、積算・仕様等を変更したこと及び工事時期の調整が必要となったことから、年度内の完了が困難となったため。
道整備交付金林道整備事業費	日南町	150,000	関係機関等との調整に時間を要し、年度内完了が困難となったため。
計		585,200	

件名	議会の委任による専決処分の報告について (1) 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について (令和8年7月15日専決)
提出理由及び概要	1 提出理由 法律上県の義務に属する交通事故による損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、令和8年7月15日専決処分をしたので、本議会に報告するものである。 2 概要 (1) 和解の相手方 鳥取市 個人 (2) 和解の要旨 県側の過失割合を9割とし、県は、損害賠償金552,719円を支払うものとする。 (3) 事故の概要 ア 事故発生年月日 令和8年3月11日 イ 事故発生場所 鳥取市鹿野町乙亥正地内 ウ 事故の状況 鳥取県倉吉家畜保健衛生所所属の職員が、公務のため軽貨物自動車を運転中、交差点を右折する際、左方の安全確認が不十分であったため、左方道路から進行してきた和解の相手方所有の普通乗用自動車と衝突し、双方の車両が破損したものである。 <参考> ・損害賠償額552,719円 うち、保険支払額522,719円、県費支出額30,000円（うち、保険契約による免責額3万円） ・県側車両損害額265,012円 うち、相手方からの賠償金26,501円、県実質負担額238,511円